

事務事業名	加茂文化ホール管理運営事業		所属部	教育委員会	所属課	文化財課		
総合計画体系	政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち〈教育・文化〉		所属G	文化財・文化振興グループ	課長名	山崎 修	
	施策名	〈31〉地域文化の振興		担当者名	高橋 誠二	電話番号	0854-40-1075 (内線) 2231	
	目的対象	市民	意図	地域文化を正しく理解し、文化財の保護と活用に努めるとともに、文化芸術に親しみ創造する。				
	基本事業	〈091〉文化芸術の振興		予算科目	0:1:5:0:0:1 2:5:1:0:1:0	大事業名	社会教育施設管理事業	
目的対象	市民	意図	文化芸術活動に親しむ。				中事業名	加茂文化ホール管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
① 市民 ② 市外の人	文化芸術、伝統芸能に関する事業を企画し、市民が文化芸術活動に触れる機会の拡充を図る。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H16 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	指定管理対象施設: 加茂文化ホールラメール 大ホール、ふれあいホールほか、RC造3F 3,701㎡ H7.3月建築 舞台芸術や音楽活動を特色とした文化・芸術活動の拠点施設として管理運営を行っている。 指定管理者 (株)キラキラ雲南
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
①基本協定締結業務 ②年度協定締結業務 ③指定管理料支払事務 ④指導・協議業務	平成24年度より文化施設3館の指定管理料に含まれていた自主企画事業費を文化事業企画運営業務として分離して委託した。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 施設平均稼働率	%	75.2	59.4	75.0	70.0
イ 施設利用者数	人	51,766	17,485	20,751	22,000
ウ 文化芸術に親しんでる市民の割合	%	42.4	38.9	40.7	50.0
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
指定管理料46,860千円	財源内訳	国庫支出金	千円					
事業委託23千円		県支出金	千円					
賃借料61千円		地方債	千円					
※令和元年度より施設修繕については「文化施設修繕事業」へ移管		その他	千円					
		一般財源	千円	46,606	47,364	46,944	46,945	
		事業費計	千円	46,606	47,364	46,944	46,945	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	施設運営は、適切に行った。
② 事業実施するうえでの課題	空調・舞台設備等が耐用年数を経過し、更新時期を迎えている。
③ 課題解決に向けた改革改善等	施設の老朽化に伴う大規模改修を計画的・効率的に実施していく。